



室蘭市

開港150年・市制施行100年

Murooran

～まち・ひと・みなと つながりが未来を創る～

2050年室蘭市ゼロカーボンシティ検討チーム 第3回資料

ワークショップの説明

2022年9月26日

室蘭市生活環境部環境課

本日のスケジュールとワークショップテーマ

- 事務局説明 18:30-18:45
- 自己紹介 18:45-18:55
- ワorkshop① 18:55-19:55

「2050年に向けた室蘭市長への提言案を考える」

～検討チームで考えた提言案をみんなで磨き上げよう～

【グループ替え(席移動): 中学生Grと大人Grに分かれます】

- ワorkshop② 20:00-20:30
中学生Gr **「室蘭市長への提言とりまとめ」**
大人Gr **「2050年に向けて今できることを共有しよう」**
- 提言(1チーム5分程度) 20:30-20:45

WS詳細①



WS①「2050年に向けた室蘭市長への提言案を考える」

目安時間	作業内容
5分	課題・解決策(提言案)説明 中学生メンバーがそれぞれ担当の課題・解決策を大人参加者に向け1人2分程度で説明します。
10分	質疑応答 中学生メンバーの説明について、大人参加者から質問をし、中学生メンバーから回答します。 大人参加者は疑問に思ったことをどんどん聞いてください。
35分	大人参加者からの意見・アイデア出し 中学生メンバーが考えた解決策をより良くするための意見・アイデアを大人参加者の皆さんから出してください。 単なる否定はNG 。中学生メンバーが考えた課題・解決策の目的を踏まえた上で、意見を出してください。 中学生メンバーは、気になる意見・アイデアについて、皆さんからも質問して深掘りしてみましょう。
10分	まとめ 中学生メンバーが中心となって、大人参加者の意見・アイデアをグループ分けし、まとめ作業を行います。

WS詳細②

【大人Gr】WS②「2050年に向けて今できることを共有しよう」

目安時間	作業内容
15分	WS①の内容と感想をグループ内で共有 WS①の各班での検討内容をグループ内で共有するとともに中学生の意見を聞いた感想をグループ内の皆さんで共有してください。(1人2分、簡単な自己紹介も兼ねる)
5分	今日から実行する目標の記入 検討チームメンバーの中学生があるべき姿として描いている2050年に向けて、皆さんが今日から目指す・実行する目標を用紙に記載してください。(個人・所属団体・仕事等のような目標でも構いません。)
10分	「今日から目標」の発表 記載した「今日から目標」をグループ内で発表します。(1人1分程度) グループの皆さんが目標の証人です。

【中学生Gr】WS②「室蘭市長への提言とりまとめ」

目安時間	作業内容
10分	WS①の内容をチーム内で共有 中学生のみのチームに戻り、大人参加者から出された意見・アイデアを各担当がチーム内で説明します。その意見・アイデアを採用すべきかどうかの感想も言いましょう。(採用すべき・迷ってる・不採用 など)
10分	提言内容の決定 必ずしも大人参加者からの意見・アイデアを反映させる必要はなく、皆さんで提言内容を決定します。
10分	提言書への記入 決定した提言を用紙に書いてもらいます。市長に提言を説明し、この用紙を渡します。

ワークショップの心得

「**ワークショップ**」とは、みんなで作業をして、何かを生み出すことです。

「ワークショップ」にはいろいろなやり方がありますが、今日はアイデアを出し合い、まとめる「ワークショップ」を行います。

全員が参加できるように気配りしながら、楽しく話し合いをしましょう。

○ アイデア出しのルール

① 質よりも量

不完全なアイデアでも、ほかの人が拾ってふくらませてくれるかもしれません。たくさん出すことが重要です。

② かわった意見、歓迎!

ほかの人が思いつかないような意見、斬新な意見、違った視点からの意見など、歓迎です。

③ 批判しない

アイデア出しの段階では、批判してはいけません。出した意見に責任をとらせることも厳禁です。自由なアイデア出しを損ないます。

④ ほかの人の意見と合わせて考える

ほかの人の意見を眺めながら、「このアイデアとこのアイデアを一緒にしたらどうだろう」と考えてください。

○ 発言のルール

① ほかの人の話に相づち・リアクション(反応)を!

コミュニケーションの基本はリアクションです。ほかの人の話に何か反応してあげてください。相づちでも、くりかえしでもかまいません。

② 大きな声で楽しく発言しよう!

発言するときには、班の仲間に聞こえるように大きな声で発言しましょう。紙に書くときにもほかの人に読めるように大きな字で!

③ 個人作業のときには、おしゃべりはしないで!

それぞれがアイデアを紙に書き出す時間には、おしゃべりしないでください。相談や議論は後で。

模造紙の使い方

- WS①の「大人参加者からの意見・アイデア出し」で模造紙を使用します。
- 模造紙を真ん中で二つに折ってください。
- 二つの提言案について、左右に分けて使います。



「大人参加者からの意見・アイデア出し」作業 その1

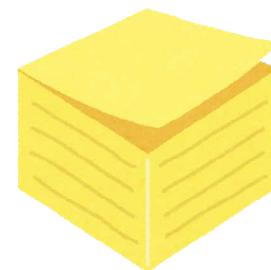


- ◆ 中学生メンバーから提言案（解決策）の説明を聞いて、「**もっとこうしたほうがより良くなる**」、「**これを追加してみてもいい**」、「**こういう考え方はどうか**」と思う意見・アイデアを付箋紙に書き出してください。
 - **1つの意見・アイデアにつき、それぞれ1枚の付箋紙**を使ってください。
 - 2つの提言案のどちらへの意見・アイデアでも構いません。
 - 単語だけではなく、**具体的な内容がわかるように**書いてください。
 - ほかに人にもわかるよう、各テーブルに用意しているサインペンで書いてください。
 - 5分間程度書く時間を設けますので、書けるだけ書いてください。

裏にのり



地球温暖化で海面が上昇し、陸地が減る



「大人参加者からの意見・アイデア出し」作業 その2



- ◆ 書きだした付箋紙をそれぞれ模造紙に貼っていきましょう。
- 順番に付箋紙を模造紙に貼っていきましょう。
 - 意見・アイデアを書いた付箋紙を1枚選んで、提言案に対応する模造紙の左右どちらかに貼ります。
 - 出すときには内容を一言簡単に説明しながら出してください。
- 似た課題の付箋紙を貼ります。
 - 同じような意見・アイデアを持っている人は、その近くに貼っていきましょう。
 - 付箋紙は重ねず、模造紙に見やすいように貼ってください。
- 次の人が意見・アイデアの付箋紙を模造紙に貼ります。
- 全員の付箋紙が貼られるまで、同じ作業を繰り返します。
- 全部貼り終わったら、足りないものがないかを考え、足りないものがあれば付箋紙に書き出して貼り足していきます。
- 他の方が出した意見・アイデアを聞いて、さらに思いついたら、どんどん書き出して貼っていきましょう。
- 中学生メンバーも気になる意見・アイデアがあれば、どんどん質問してください。

WS①「まとめ」作業

◆ 貼り終えた付箋紙を整理しましょう

□ 意見・アイデアの集まりの配置を考えます

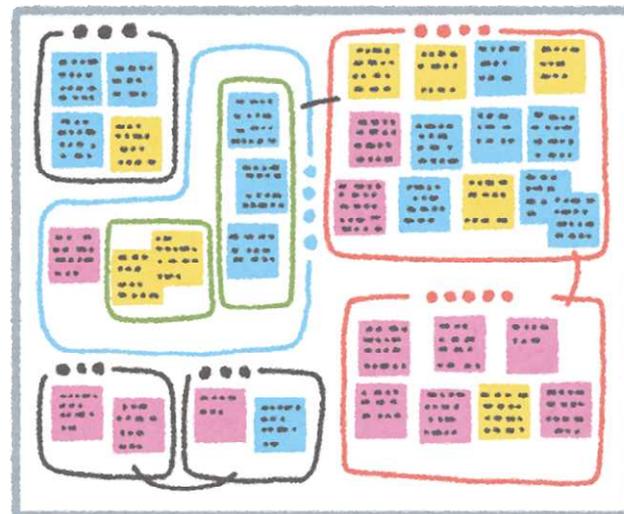
- 模造紙には、似た意見・アイデアが近くにまとまって貼られていると思います。
- 付箋紙の分け方は1つではなく複数あります。
- 模造紙のどこに課題の集まりを配置するのか（配置のルール）を考えてください。

□ 意見・アイデアの集まりを移動させます

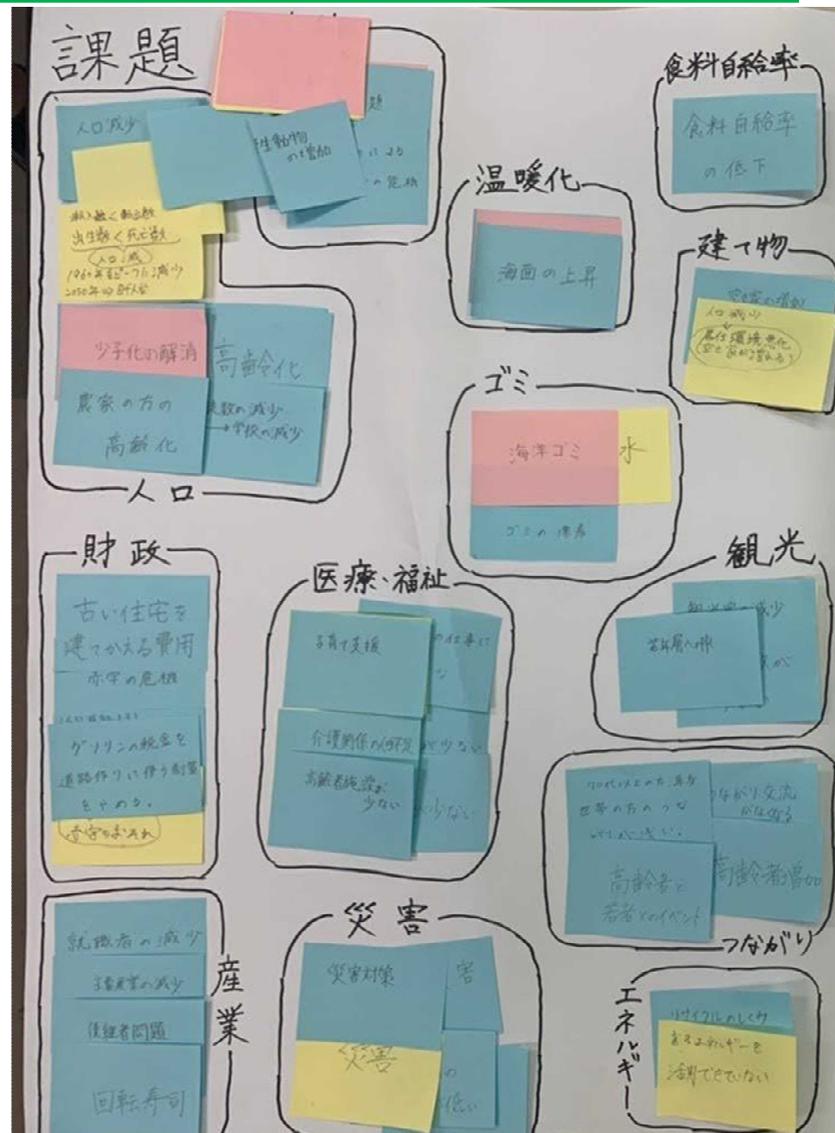
- ルールに沿って、協力して模造紙の上に配置していきましょう。

□ 意見・アイデアの集まりに名前をつけます

- 配置が終わったら、似た者同士をマーカーで囲みましょう。
- マーカーで囲んだら、その集まりに名前を付けましょう。



参考例



【大人Gr】WS②「チーム内共有」作業



- ◆ WS②では、席替えもし、メンバーも変わるので、WS①で行われた各グループでの検討内容を共有します。
- WS①で中学生メンバーから説明のあった提言案とそれに対する大人参加者からの意見・アイデアを順番に説明してください。
- WS①で同じグループの人が重ならないようにしていますが、重なった場合は、協力して説明してください。
- また、提言内容や過去2回で提言案をまとめてきた中学生メンバーに対する感想も併せて説明してください。
- メンバーが変わっているなので、簡単な自己紹介も含めて1人2分厳守でお願いします。

【大人Gr】「今日から実行する目標」の記載

- ◆ 中学生メンバーはゼロカーボンシティの実現を含め、2050年のあるべき姿を思い描いて、課題解決のための提言案を考えてくれました。中学生メンバーが描いた2050年を実現するため、大人の皆さんが今日から実行すること、目標とすることを書きましょう。
- 用紙を用意しているので、そちらに各自記載してください。
- 個人・所属団体・仕事など、どのような内容でも構いません。
- 今日すぐに実行できることでもなくても構いません。その場合は、その目標に向けて行動していくことを記載してください。
- できれば、いつまでに目標達成するかも記載してください。

【大人Gr】「今日から目標」の発表



- ◆ 記載した「今日から目標」をグループ内で順番に発表します。
- **1人1分程度**で記載した用紙を出しながら、発表してください。
- 発表が終わったら、残りのメンバーは拍手してください。
- **グループ内の皆さんそれぞれが「今日から目標」の証人**です。
- 記載した用紙はお持ち帰りいただきますが、記録用に終了後写真を撮らせていただきます。

【中学生Gr】WS②「チーム内共有」作業



- ◆ WS①で大人参加者から出された意見・アイデアを各チーム内で共有するために、それぞれ提言案の担当者から説明します。
- WS①の模造紙を持って各チームに戻ります。
- 模造紙のグループ毎に主な意見・アイデアを説明してください。
- 説明の際は、**提言案の担当者として、その意見・アイデアを提言内容に採用すべきか不採用とすべきか、または迷っているかなどの感想**を理由と一緒に言ってみてください。
- 特に「**採用すべき**」と感じた意見・アイデアがあれば、**重点的に説明**してください。
- 意見・アイデアをそのまま採用する必要はなく、一部やエッセンスのみでも構いません。
- 説明は1人2分程度です。

【中学生Gr】WS②「提言内容決定」作業



- ◆ 大人参加者の意見・アイデアも踏まえて、最終的な提言内容を決定します。
- 担当者からの説明・感想を聞いて、**チーム全員で大人参加者の意見・アイデアを採用するかどうかを検討**します。
- 大人参加者の意見・アイデアの全てを採用する必要はありません。
- また、意見・アイデアの一部や複数の意見・アイデアから切り取って採用しても構いません。

【中学生Gr】WS②「提言書への記入」作業

- ◆ 決定した提言内容を提言書用紙に記入します。記入した提言書を発表の際に説明し、市長に手渡します。
 - 提言内容が決定したら、配布する記載例を参考に提言書用紙に記入しましょう。
 - 発表内容を考えましょう。例えば・・・

「私たちは、2050年の未来市長として、ゼロカーボンシティの実現や室蘭のあるべき姿を考え、今の市長である青山市長に提言します。1つ目は、~~~~~が大きな課題だと考え、-----という解決策を提言します。その理由は、○○○○だからです。

2つ目は、・・・」

市長への提言

- 提言書を持って、チームメンバー全員で前へ出ます。
- 担当の提言を1人ずつ発表します。
- 各チームの持ち時間は5分です。
- 提言発表が終わったら、提言書を青山市長に手渡します。
- チーム毎に市長と写真撮影行いますが、そのときだけマスクを取って、おしゃべりしないで笑顔!